

湿度感知型電磁弁制御盤を設置しました

令和2年7月25日、市内の茶園（2箇所）に湿度感知型電磁弁制御盤を設置しました。

これは茶園の湿度をセンサーで感知し、設定した湿度以下になると自動的に散水を行う装置で、茶の害虫であるクワシロカイガラムシが、枝が濡れた状況では産卵が出来ない習性を利用して、有機的な防除を行うためのものです。

今後、県大隅地域振興局等の協力を得て、実証を行っていく予定です。

